



(3) スオウシロオニタケ (テングタケ科テングタケ属)

場 所：佐賀市脊振山系

期 日：平成22年9月26日

これを見たとき、シロオニタケ？。しかし、傘のいぼや柄の基部の鱗片が褐色をしているので違うかな。ササクレシロオニタケにしては、柄の基部がふくらんでるなあと思いながら写真を撮りました。帰ってから、図鑑で調べるが、見つからない。インターネットで調べて、スオウシロオニタケに似てるなと思い、兵庫きのこ会掲示板で確認していただきました。初めて見たキノコです。



	スオウシロオニタケ	ササクレシロオニタケ
		
柄	基部は赤褐色を帯び、周囲に突起が輪のように並ぶ。 基部はすぼむような紡錘形 上部にはツバの一部が残り、明瞭な条線となる。	基部は比較的丸めの紡錘形が多い
柄のささくれ	大きく荒いササクレがツボ付近に集中する 下方に反るのが特徴。	細かくて巻き込む（カールする） 比較的上部まで、細くなり続く
つば	比較的丈夫で傘の縁部から垂れ下がることはない 傘の少し下につく。 ※シロオニタケは傘の直下につく。	柄の上部に白色で厚い膜質のツバがある。ツバは永存する。

出典：http://toolate.s7.coreserver.jp/kinoko/fungi/amanita_timida_var_suouensis/index.htm

http://www.hyogo-kinoko.jp/modules/newbb/viewtopic.php?viewmode=thread&topic_id=683&forum=1

http://www5f.biglobe.ne.jp/~f_nagao/kinoko/list/amanitac/sasakuresiroonitake.htm